

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 1  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

## 平成25年9月の「優しさ通信」

### 介護、自己負担上げ — 「一律1割」見直し



政府の社会保障制度改革国民会議の最終報告書のとりまとめ作業で、介護保険では、高所得者の自己負担を現行の一律1割から引き上げることを盛り込む方向になりました。

(2013年7月30日 日本経済新聞記事から抜粋)

### 潜在労働力の発掘 課題 — 介護・看護師も人手不足



介護福祉士の国家資格を持ちながら従事していない人は20万人いるともいわれ、人事制度や勤務体系の改善が始まっています。

(2013年7月30日 日本経済新聞記事から抜粋)

### 高齢者に負担増要請 — 国民会議 最終報告書案

#### 医療費 1割の特例廃止 介護保険 軽度の人を対象外



政府の社会保障制度改革国民会議は、高齢者にも応分の負担増を求める最終報告書案をまとめました。

医療では、70～74歳の患者の窓口負担を1割に抑える特例を廃止。介護では、症状が軽い高齢者を保険給付の対象から外す案も盛り込みました。

(2013年8月2日 日本経済新聞記事から抜粋)



テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 2  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

## 社会保障改革が始動 — 秋に基本法案、全体像示す

### 財源調整難しく 首相「改革推し進める」



医療・・・70～74歳の自己負担2割に上げ  
介護・・・軽度の要支援者を保険給付から分離  
年金・・・受給開始年齢の引き上げ

(2013年8月7日 日本経済新聞記事から抜粋)

## タブレットで管理 — 高齢者の健康

### 東芝、血圧など自動記録



東芝は10月を目途に高齢者向け健康支援サービスを始めます。タブレット（多機能携帯端末）を使って血圧や体重の測定データを自動的に記録したり、アラームを鳴らして薬の飲み忘れを防いだりします。

(2013年8月13日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 高齢者負担増、来年度から

### — 社会保障プログラム法案骨子閣議決定

### 給付抑制、医療・介護で



政府は、社会保障制度改革の工程表と位置付ける「プログラム法案」の骨子を閣議決定しました。

医療は2014年度から70～74歳の窓口負担を段階的に上げ、2015年度には介護サービスの自己負担を増やします。

(2013年8月22日 日本経済新聞記事から抜粋)

テーマは「**優しさ**」 住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 3  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

## 自転車マナー 民間が喝！！ — 事故件数、大阪ワースト2

### 企業 安全講習を実施 商店街 通行規制を検討



自転車のマナーの悪さが指摘され、全国的にみても事故が多い大阪府で、民間からマナー向上を目指す動きが広がってきました。

学校や企業が、生徒や社員を対象に安全講習を相次いで実施。商店街では自転車の通行規制を検討するところも。

※ 2012年に全国で起きた自転車関係の交通事故は約13万2千件。うち大阪府で発生した事故は約15,700件で、1割強を占める。

交通事故全体に占める自転車関係の比率は、大阪府は約33%。件数、割合とも、東京都に次いで全国ワースト2位。

(2013年8月23日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 障がい者雇用 支援に知恵 — 在宅勤務やバリアフリー化

### 大手と事業化 法改正に対応



ベンチャー企業が大手企業と組み、障がい者が働きやすい環境づくりを支援する動きが出てきました。

企業に義務付けられる障がい者の雇用率が今春引き上げられ、2018年度からは精神障がい者にも対象が拡大されます。

※障害者雇用促進法

：企業などに障がい者を一定割合以上雇用することなどを義務付けた法律。今年4月に法定雇用率（常用労働者数に占める障がい者の割合）が2%（従来は1.8%）に引き上げられ、対象企業は従業員50人以上（同56人以上）に拡大された。

2018年度からは従来の身体障がい者、知的障がい者に加え精神障がい者の雇用が義務付けられ、法定雇用率はさらに引き上げられるとみられる。

**障がい者、国内740万人 雇用率は1.6%どまり**

日本では人口の6%にあたる約740万人が障害を抱えています。

企業の法定雇用率は2%ですが、実際は2012年6月時点で1.69%にとどまっています。未達の場合、従業員200人超の企業は不足1人あたり原則5万円を国に毎月納付する必要があります。

(2013年8月26日 日本経済新聞記事から抜粋)

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 4  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

## 高額介護 負担上げ — 厚労省

### 所得、現役並みなら



厚生労働省は、月々の介護サービス費が高額になった場合に自己負担が上限額を超えた分を還付する制度で、高所得者の負担上限額を約 2 割引き上げる方針を決めました。

夫婦で年収 520 万円以上と、現役世代並みの所得がある人が対象です。

(2013年8月29日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 電動ベッドでくつろぐ — 50代以上

### テレビ視聴や読書に



背もたれの部分をリモコンで上下させられる電動式ベッドの販売が伸びています。

テレビの視聴や読書に便利で、50代以上が購入しています。

(2013年8月29日 日本経済新聞記事から抜粋)

